

6年生社会でGoogleJamboard

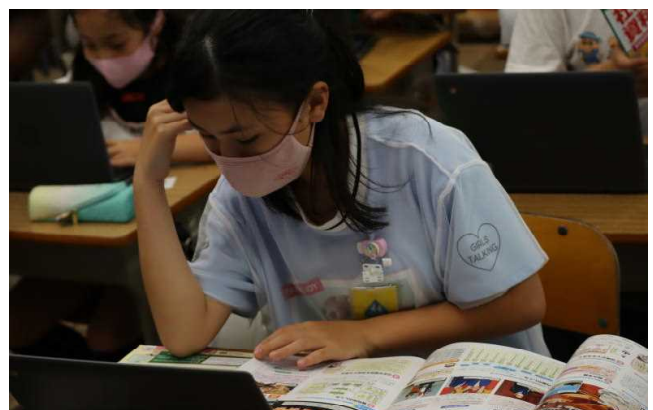
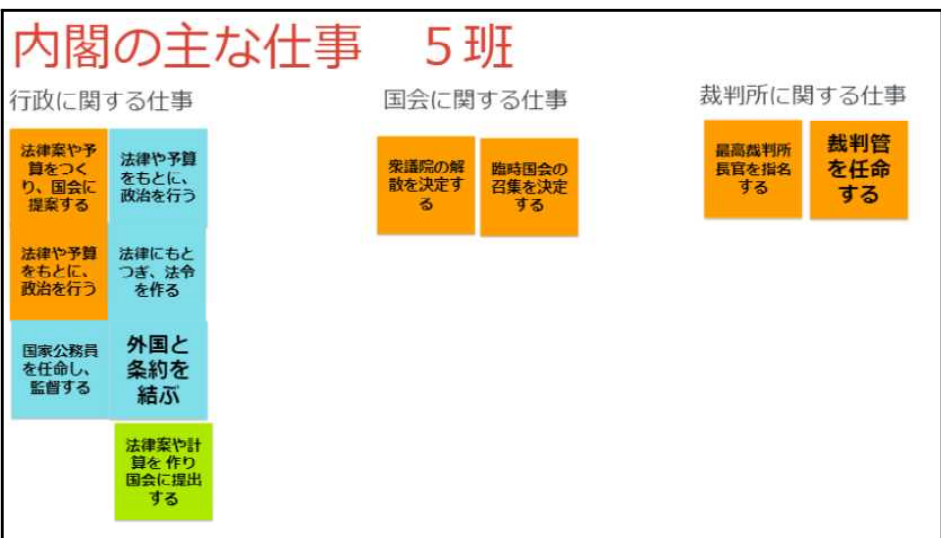


6年生の社会科で、「内閣の仕事」の学習をしました。内閣には「行政に関する仕事」「国会に関する仕事」「裁判所に関する仕事」があります。

これらの仕事を整理するために、GoogleJamboardを利用し、班ごと作業をしました。

資料集を一生懸命読んで、情報を読み取り、それをJamboardに打ち込んでいきます。

打ち込んだものは、付箋紙のように、移動をさせられるので、「行政」「国会」「裁判所」のどれに関わるかを考え、付箋の場所を変えていきます。



紙の資料に向き合い情報をインプットして、それをデジタルにアウトプットする。そんなハイブリッドな学びを、6年生の子たちはすんなりとやってしまいます。

付箋紙を自由に動かせる特徴を活かして、今後は、「ベン図」などの思考ツールと組み合わせて、「縄文時代と弥生時代」の比較などに挑戦しようとも思っています。